

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 10日

事業所名 むく 保護者等数(児童数) 回収数 19 割合 76%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	2				
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18			1		面談の時間を活用し、個別ニーズの拾い上げに注力したい
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	19					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	9	コロナが落ち着いてきたとはいえ、他の感染症も心配なので仕方がないのかも。過去、地域の小学校の文化祭に参加した時は楽しかったと今ではいい思い出になっている	対象利用者の感染症に対する不安感はあるが、ご家族の意向も確認しながら、社会資源の活用や交流を意識した活動を提案していきたい
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2				面談の時間を活用し、学校・自宅・事業所での過ごし方や課題を聴き取り支援に般化していきたい
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	3	2	6	把握できていない コロナの制限が解除されたので、機会があれば参加したいと思う	保護者会は年1回開催しているが、連携にまで至っていない。参加したくなるような保護者会の内容を検討する必要がある
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1		4		今まで以上のハウレンソウを徹底する。苦情内容に真摯に向き合い、改善できるよう職員一同努めていきたい
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1		1	公式ラインの導入で、より分かりやすくなったと思う	法人HPの外、今あるツールを活用しながら保護者に情報提供を継続していきたい

	14	個人情報に十分注意しているか	18			1	そうしてくれていると思う	個人情報の取扱いについて契約時に説明させていただいているが、より安心して頂ける様、情報周知に努めていきたい
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17			2	そうしてくれていると思う	事業所内でマニュアル作成はしているが、周知説明に至っていない。保護者会等の機会を活用し、周知に努めたい
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			5		定期的実施している。活動計画にも予定、実施報告もしている。今後は公式ライン等を活用し、手元に残る様な工夫をしたい
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19				ニコニコして帰ってくるので、楽しかったのが良く分かる	
	18	事業所の支援に満足しているか	19					

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。